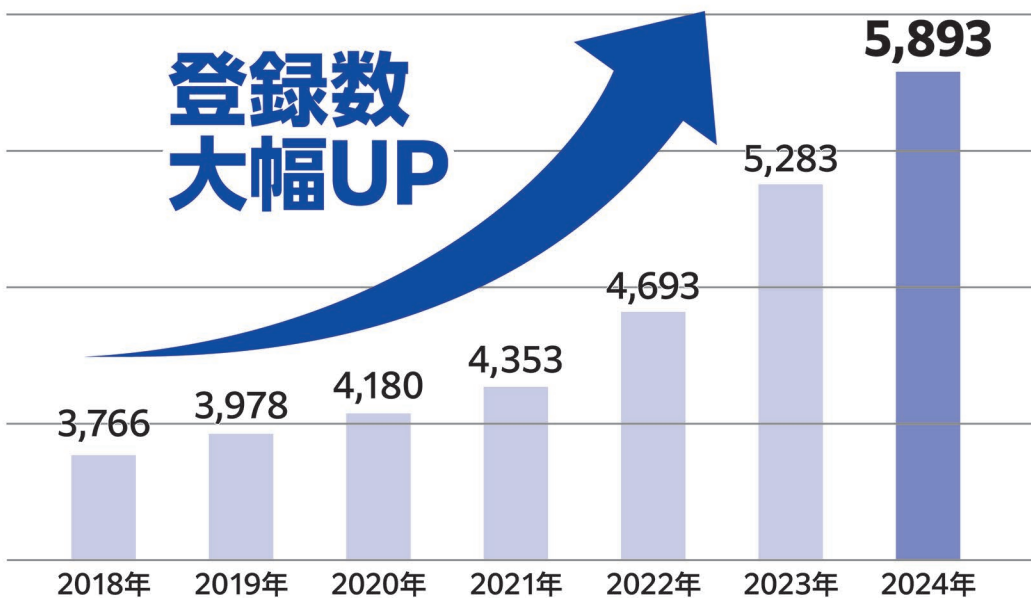


EPD・CFP登録数 大幅増!

EPD・CFP登録推移 ※1



SuMPO EPD注力領域



※1 公開終了後の旧プログラム・統合プログラムも含めたEPD取得件数 (2024年:10月末時点累計データ)

増え続けるEPD需要

J-CAT 2024.10 - 建物の算定ツールに原単位として建材EPDを導入 -

J-CAT2024.10とは、建築物ホールライフカーボン(WLC)算定ツールです。ゼロカーボンビル推進会議にて開発され、建築物のライフサイクル全体を通じたCO₂をはじめとするGHG排出量の算定をすることができます。EPDからデータを使って、主にエンボディドカーボンの算定を行います。



グリーン公共調達 - 環境情報開示が判断基準に記載 -

グリーン公共調達とは、国を中心として環境に配慮した物品調達を推進する制度です。特定調達品目である「タイルカーペット」・「コピー機等」には判断基準として、温室効果ガス排出量の定量的環境情報が開示や再生材の比率が定められています。SuMPO EPD(旧エコリーフ)を取得することで、判断基準の要件の一部を満たします。

さらなるEPD普及拡大を推進!

PCRをより策定しやすく

PCRモデレーター制度

数多くのEPDをより取得しやすく

EPDシステム認証

社内システム

EPDシステム認証

比例式モデル化

グループ製品 (シリーズ製品)

検証体制強化

NEW

検証員 検証機関

検証機関登録制度新設

ツールオートメーション

導入 検討中

サプライチェーンを繋ぐDX化を目指して

デジタルEPDフォーマット

導入 検討中

既存EPDデータフォーマット

ILCD + EPD openEPD

環境影響指標

PDF >> [Table] >> デジタルEPDデータ

資源利用指標
廃棄物指標
製品情報
etc.

